

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		平成23年11月12日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府福知山市長田野町1丁目29番地		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 浅田可探鋳鉄所 代表取締役 浅田 康史
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	環境マネジメントシステム	
適 用 範 囲	株式会社 浅田可探鋳鉄所 本社工場 及び三和工場	
導 入 年 月 日	2001年 11月18日	
認 証 番 号	JAER 0292	
基 本 方 針	環境方針を参照してください	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	省エネ：電力原単位を毎年1%低減を掲げている。廃棄物：これに関しては削減する方向は示しているが、特に目標値は掲げていない。	
目標を達成するための取組の内容	省エネルギー：集塵機のファンインバータ化、廃棄物の削減：鋳物の製造時に使用する中子（砂にレジンを混ぜて焼き固めたもの）の軽量化	
目標を達成するための取組の進捗状況	省エネ：今年度は上記インバータ化の方法と費用の検討案を次年度に向け作成、廃棄物の削減：今年度下期に対象物を決め実行予定	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	上記に同じ	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規にの順守状況は年1回総務課で確認し、本システムの監査機関にも年1回の頻度で報告しており、特に指摘されるところはない。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	システムの評価、見直しについては、原則年度末に見直しを実施しているが、特に問題もなかったため、今年度も昨年と同様に運用している。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。